

国語 模擬試験 第三回

図書室・こころ・徒然草・史記・漢字 全27問

本演習は大学入学共通テストの過去問をもとに作成した類題です。問題文の量は過去問の約2分の1です。

第一問 対話文（図書室利用促進）

〔中学校生徒会・図書室利用促進会議〕

アンケート結果と貸出冊数の資料をもとに、図書室の利用者が減っている問題について話し合いを行った。アンケートでは「本の種類が少ない（42%）」「暗くて居心地が悪い（31%）」「場所がわかりにくい（17%）」という意見が多かった。貸出冊数は三年前1200冊、二年前900冊、昨年550冊と減少している。

問一

アンケートで最も多かった意見として最も適当なものを①～⑤から選べ。解答番号は1。

- ① 本の種類が少ない ② 暗くて居心地が悪い ③ 場所がわかりにくい ④ 貸出期間が短い ⑤ 司書の対応が悪い

解答欄：（ ）

問二

三年前と昨年の貸出冊数を比較したとき、昨年の冊数は三年前の約何割か。最も適当なものを①～⑤から選べ。解答番号は2。

- ① 約四割 ② 約五割 ③ 約六割 ④ 約七割 ⑤ 約八割

解答欄：（ ）

問三

「早急に対策が必要」という発言の根拠として最も適当なものを①～⑤から選べ。解答番号は3。

- ① 貸出冊数が三年間で大幅に減少していること ② アンケートの意見が多いこと ③ 図書室が暗いこと ④ 本の数が少ないこと ⑤ 先生から指摘されたこと

解答欄：（ ）

問四

すぐに取り組める対策として挙げられたものとして最も適当なものを①～⑤から選べ。解答番号は4。

- ① 本の配置の見直し ② 照明の改善 ③ 新しい本の購入 ④ 司書の採用 ⑤ 読書週間の延長

解答欄：（ ）

問五

ポスター宣伝の提案の目的として最も適当なものを①～⑤から選べ。解答番号は5。

- ① 読書週間に合わせてポスター宣伝 ② 照明の改善 ③ 本の入れ替え作業 ④ 本の配置見直し ⑤ アンケートの実施

解答欄：（ ）

問六

対策の優先順位として最も適当なものを①～⑤から選べ。解答番号は6。

- ① 本の整理→ポスター作成→照明改善 ② 照明改善→本の整理→ポスター作成 ③ ポスター作成→照明改善→本の整理 ④ 照明改善→ポスター作成→本の整理 ⑤ 本の整理→照明改善→ポスター作成

解答欄： ()

第二問 現代文（こころ）

次の文章を読んで、問一～問四に答えよ。〔小説〕

私が先生と知り合いになったのは鎌倉である。その頃私はまだ若々しい書生であった。先生は避暑に来ていた中年の男で、いつも一人で海へ泳ぎに来ていた。私は何となく先生に惹きつけられた。しかし先生は私に対して、はじめのうちは打ち解けなかった。なぜ先生が私を避けるのか、私にはわからなかった。ただ先生の眼の中に、孤独な光のようなものが宿っているのを、私は感じた。それが却って私を先生の方へ引き寄せた。

問一

「書生」の意味として最も適当なものを①～⑤から選べ。解答番号は1。

- ① 勉学中の若い学生 ② 本を書く作家 ③ 図書館で働く司書 ④ 手紙を代筆する職人 ⑤ 学校の先生

解答欄：（ ）

問二

先生が打ち解けなかった理由として本文から読み取れる最も適当なものを①～⑤から選べ。解答番号は2。

- ① 先生が孤独を好み人を遠ざける性質だったから ② 先生が私を嫌っていたから ③ 先生が耳が聞こえなかったから ④ 先生が忙しくて話す時間がなかったから ⑤ 先生が私を子どもだと思っていたから

解答欄：（ ）

問三

「孤独な光のようなものが宿っている」とはどういう意味か。最も適当なものを①～⑤から選べ。解答番号は3。

- ① 先生の眼に深い孤独と内面的な複雑さが感じられた ② 先生の目が病気で光っていた ③ 先生が夜でも明るく見えていた ④ 先生が怒りで目を光らせていた ⑤ 先生が涙を浮かべていた

解答欄：（ ）

問四

「それ」が指すものとして最も適当なものを①～⑤から選べ。解答番号は4。

- ① 先生の眼に宿る孤独な光 ② 先生が避暑に来ていたこと ③ 先生がいつも一人で泳いでいたこと ④ 鎌倉の美しい海 ⑤ 先生が中年であること

解答欄：（ ）

第三問 古文（徒然草 第五十二段）

次の文章を読んで、問一～問四に答えよ。〔出典：『徒然草』第五十二段〕

仁和寺にある法師、年寄るまで石清水を拝まざりければ、心うく覚えて、ある時思ひ立ちて、ただひとり、徒歩より詣でけり。極楽寺・高良などを拝みて、かばかりと心得て帰りにけり。さて、かたへの人にあひて、「年ごろ思ひつること、果たし侍りぬ。」と言ひければ、「いかなる事が侍りけん」と問ひければ、「神へ参るこそ本意なれと思ひて、山まではみず」とぞ言ひける。

（注）仁和寺=京都の寺 石清水=石清水八幡宮 心うく=残念に思つて かたへの人=仲間の人 本意=本来の目的

問一

「心うく覚えて」の意味として最も適当なものを①～⑤から選べ。解答番号は1。

- ① 残念に思つて ② 嬉しく思つて ③ 恐ろしく感じて ④ 不思議に思つて ⑤ 情けなく思つて

解答欄：（ ）

問二

「かばかりと心得て帰りにけり」とはどういう意味か。最も適当なものを①～⑤から選べ。解答番号は2。

- ① これで全部だと思つて帰ってしまった ② 十分満足して帰った ③ 疲れてしまったので帰った ④ 道に迷つて帰ることにした ⑤ 目的を果たせず悔しくて帰った

解答欄：（ ）

問三

この法師が失敗した理由として最も適当なものを①～⑤から選べ。解答番号は3。

- ① 山の上の本社まで行かなかったから ② 一人で参拝したから ③ 徒歩で行ったから ④ 極楽寺を拝まなかったから ⑤ 仲間に相談しなかったから

解答欄：（ ）

問四

筆者が伝えようとしていることとして最も適当なものを①～⑤から選べ。解答番号は4。

- ① 案内役なしに行動すると失敗しやすい ② 参拝はひとりですべきだ ③ 遠くの神社より近くの寺がよい ④ 年を取ってからの参拝は無意味だ ⑤ 徒歩での参拝こそ尊い

解答欄：（ ）

第四問 漢文（史記 淮陰侯列伝）

次の文章を読んで、問一～問三に答えよ。〔出典：『史記』淮陰侯列伝〕

韓信ノ始メ布衣タリシ時、貧シクシテ行ヒナク、推折セラレテ吏ト為ルヲ得ズ。又タ不能治生商賈ヲ。常ニ從ヒ人ニ寄食、人多ク厭ヒ之ヲ。

（注）韓信＝漢の名将 布衣＝平民 推折＝選ばれること 治生商賈＝商売をすること 寄食＝食事を恵んでもらう

問一

傍線部A「從ヒ人ニ寄食」の意味として最も適当なものを①～⑤から選べ。解答番号は1。

- ① 他人に従い一緒に食事をした ② 他人のところに行き食事を恵んでもらった ③ 他人に食事を与えた ④ 食事をせずに人に仕えた ⑤ 人から食物を盗んだ

解答欄：（ ）

問二

傍線部B「之」が指すものとして最も適当なものを①～⑤から選べ。解答番号は2。

- ① 食事 ② 商売 ③ 韓信 ④ 平民の生活 ⑤ 役人

解答欄：（ ）

問三

この文章から読み取れる韓信の境遇として最も適当なものを①～⑤から選べ。解答番号は3。

- ① 貧しく人に疎まれる生活を送っていた ② 商売で成功し豊かに暮らしていた ③ 役人として人々に慕われていた ④ 貧しいながらも学問に励んでいた ⑤ 各地を旅して見聞を広めていた

解答欄：（ ）

漢字問題

漢字の読み（問一～問五）／漢字の書き（問六～問十）

問一

彼女の洞察力は鋭い。

- ① どうさつ ② とうさつ ③ どうかん ④ どうけい ⑤ とうけい

解答欄：（ ）

問二

その事件は今も未解決のまま。

- ① みかいけつ ② ふかいけつ ③ みかいじょ ④ むかいけつ ⑤ みかいじ

解答欄：（ ）

問三

山頂から壮大な景色が広がっていた。

- ① そうだい ② ゆうだい ③ そうたい ④ そうだん ⑤ ほうだい

解答欄：（ ）

問四

祖父の話には含蓄がある。

- ① がんちく ② かんちく ③ がんよう ④ かんよう ⑤ こうちく

解答欄：（ ）

問五

彼は辛抱強く待ち続けた。

- ① しんぼう ② しんぼう ③ しんく ④ しんろう ⑤ しんき

解答欄：（ ）

問六

彼はシュウチを集めて発言した。（「シュウチ」の漢字）

- ① 衆知 ② 周知 ③ 衆地 ④ 収知 ⑤ 集地

解答欄：（ ）

問七

社会のヘンカに対応する。

- ① 変化 ② 変換 ③ 偏化 ④ 変果 ⑤ 遍化

解答欄：（ ）

問八

彼女はユウシュウな成績で卒業した。

- ① 優秀 ② 勇秀 ③ 優収 ④ 有秀 ⑤ 雄秀

解答欄：（ ）

問九

チームのダンケツが勝利を生んだ。

- ① 団結 ② 断結 ③ 団傑 ④ 暖結 ⑤ 段結

解答欄：（ ）

問十

この曲はカンドウ的な演奏だった。

- ① 感動 ② 感道 ③ 勘動 ④ 感同 ⑤ 歆動

解答欄：（ ）